

インドネシアにおけるケース事例（現地・外資系企業）

	企業名	対象技術・ソリューション	事業概要	ソリューションイメージ
ソリューション プロバイダー	 Maxxi Tani	スマート農業技術全般	- Maxxi Tani社は、農業管理システム、農薬ドローン散布、農業機械レンタルプラットフォームなどのスマート農業技術サービスを提供 170以上のパートナーと8,000以上の農家を持つ。さらに、その技術はすでに8,100ヘクタールをカバーしている	
	 Mitra Sejahtera Membangun Bersama	スマート灌漑システム	- MSMB社はインドネシアを代表するスマート農業企業 2018年に農業省スマート農業パイロットプロジェクトに参加 - MSMBのAmertaは、IoTベースの灌漑・施肥システムで、水管理の効率化とより正確な灌漑に役立つ	
	 Sayurbox	デジタル・マーケット・プラットフォーム	- Sayurbox社は果物や野菜のオンライン小売業者である。農家は収穫物を直接最終消費者に販売することが可能 - 中間業者を削減し、収益性を向上 2022年、SayurboxはシリーズC資金調達で1億2000万米ドルを調達	
	 Habibi Garden	精密農業	- Habibi Garden社は、IoTベースの農業技術の提供に注力 - Habibi Climate Stationは、天候センサー技術で、病害虫を検知し、収穫の失敗を最小限に抑えることが可能 - この技術により、農家は効率的に肥料を使うことが可能に - スマート灌漑導入プロジェクトでJICAと協力	
研究機関	 The Food and Agriculture Research Division of National Research and Innovation Agency (NRIA)	バイオコントロール製品	- NRIA社は、総合的な農業研究に携わる唯一の政府機関 - ナノバイオ農薬製造機の試験を実施しており、レモングラスとユーカリから作られるバイオ農薬 生物農薬の大量生産に使用される見込み - 農薬の使用を減らし、農地への化学的影響も最小限に抑えることが可能	

タイにおけるケース事例（現地・外資系企業）

企業名	対象技術・ソリューション	事業概要	ソリューションイメージ
 Ricult	スマート農業技術全般	Ricult社は、営農サイクルを一貫してサポートするデジタルソリューションを農家向けに提供することにより、農業リスク低減と収穫量最大化、農業の効率化を促すことで多くのユーザーを獲得	
 KhawTECH	AWD	- タイのスタートアップであるKhawTECH社は、小規模稲作農家に、よりインテリジェントで効率的な農法を導入することを目指している - センサーを活用し、水位や土壌水分量を監視し、最適なタイミングで灌漑を実施することが可能	
 Planboo	バイオ炭	- Planboo社は2023年に現地の実施パートナーであるWongphaiと連携し、タイで竹の切れ端をバイオ炭に変えるコミュニティプロジェクトを開始 - 炭素を除去するだけでなく、地域の雇用創出を促進することも目指している	
 Flylab	有機農業	- Flylab社は幼虫（BSFL）の生物変換能力を利用し、農業廃棄物を持続可能で自然かつ栄養価の高い植物／動物飼料にリサイクルして提供 - タイ北部の年間100トンのパイロットプラントへの投資を継続している	
 SPsmartplants	精密農業	- Spsmartplants社は、IoTデバイスを利用し、各植物の特性やニーズに合わせて植栽をケアする作付管理システムを提供 - 作物の植え付けの初期段階から対応しており農場、温室用の灌漑システムと液体肥料システム等の管理を屋内外で可能にする	

マレーシアにおけるケース事例（現地・外資系企業）

ソリューションプロバイダー	企業名	対象技術・ソリューション	事業概要	ソリューションイメージ
	 AGRITIX Agritix	スマート農業技術全般	Agritix社はAIとIoTベースの技術を統合し、農家にスマート農業ソリューションを提供。AIを活用してドローンや衛星画像を分析し、農園管理ダッシュボードからアクセス可能	
	 IRGA Technologies	環境制御型農業	- IRGA社はマレーシアを代表する持続可能な農業サービス・プロバイダー。IRGAは農業ソリューションにIoT、デジタル化、ビジネスアナリティクス、マシンビジョンを取り入れている - URBiは、独自の制御環境農法システム	
	 Magrica Farms	有機農業	- Magrica社は有機鉱物資材を使った土壌管理を提供 - 土壌のpHを上昇させ、土壌に必要な栄養素を保持する能力を向上させる	
	 REDtone Redtone	スマート灌漑システム	REDtone社は、スマート農業ソリューションを提供する通信技術会社。スマート施肥、スマート灌漑、スマート温室、衛星IoTソリューション、IoT農場モニタリングシステムなど、幅広いソリューションを提供	
	 Braintree Technologies Braintree Technologies	精密農業	- Braintree社は、自律型肥料散布ロボットを提供する農業スタートアップ企業 - ロボットソリューション、インフィニティ01は、ミリ単位の農業精度が可能。肥料の節約を通じて収益性を高める	

ベトナムにおけるケース事例（現地・外資系企業）（1/2）

企業名	対象技術・ソリューション	事業概要	ソリューションイメージ
 Syngenta	スマート農業技術全般	1990年にベトナムで設立されたSyngenta社は、ベトナムで農業研究開発に投資した最初の外資系企業のひとつであり、年間150万ドルを投資 - 生産性、耐性、おいしさを向上させる作物種子と作物保護製品を提供 - メコンデルタ稲研究所と戦略的協力関係を結び、研究開発活動を行っている	
 Rynan Technologies	AWD	- Rynan社は2017年にトラヴィン省で設立され、メコンデルタの農業コミュニティと密接に関わっている - AWDシステムは、水田の水位を監視するためのデジタル化されたソリューションであり、耕作における正確な水管理を可能にする	
 GREENER GRAZING® Greener Grazing	GHG排出削減飼料添加物	- Greener Grazing社は、ベトナムの沿岸都市ニャチャンで、家畜飼料の添加物として紅藻類を栽培する実験を実施 - ADBから300万ドルの助成金を得て、新しい施設を建設し、商業生産を開始するなど、さらなる研究のための資金を集めている	
 Hachi Hi-tech	スマート灌漑システム	- Hachi Hi-techは、ベトナムシリコンバレー基金（科学技術省）の投資と支援を受けて2016年に設立 - スマート灌漑システムをグリーンハウス設計・建設の完全なソリューションの一部として提供 - ベトナム中部のゲアン省とハイテク農業開発に関する投資協力契約を締結した	

ベトナムにおけるケース事例（現地・外資系企業）（2 / 2）

企業名

対象技術・ソリューション

事業概要

ソリューションイメージ

ソ
リ
ュ
ー
シ
ョ
ン
プ
ロ
バ
イ
ダ
ー



Bioway Vietnam

バイオテクノロジー

- 2011年にベトナムで設立されたBiowayは、USAグループから技術を輸入し、現地で販売
- A-T超高速発酵技術で微生物有機肥料を生産



XAG

精密農業

- XAGはベトナムに子会社XAGメコンを設立
- ドンタップ省に30のデジタル農業協同組合を設立し、新しい機械と技術を農業に応用するために、ドンタップ省の地元青年連合と協力
- XAGメコンは農家に対して、①ドローンを購入して自律的に操作、②パイロットを雇って機械を提供し操作を管理、といった2つの方法を提供している



研
究
機
関



Mekong Delta High-Tech Agricultural Research Institute (HATRI)

高品質種子

- HATRI社はメコンデルタ地方の農業部門と連携し、研究・移転プロジェクトを実施
- HATRI米品種は2014年から育成・選抜
- この品種の特徴は、良好な耕起能力、良好な耐乾性、7～9トン/ヘクタールの高収量である
- 現在、HATRI10号はアンザン省の約100haの圃場で試験栽培されている



フィリピンにおけるケース事例（現地・外資系企業）

ソリューションプロバイダー	企業名	対象技術・ソリューション	事業概要	ソリューションイメージ
	 AgriDOM	スマート農業技術全般	- フィリピンに拠点を置き、中・大規模企業農家向けにドローンによる化学農薬・肥料の散布ソリューションを提供 - 同社のドローンはフィリピンで20万ヘクタール以上に導入 - 画像データに加え、ドローンが農場に散布した際の化学薬品や肥料の使用データを大量に収集し分析	
	 BASF	AWD	ドイツに本社を構えるBASFは、イネの栽培システムにより排出されるGHG削減を目的として、International Rice Research Institute (IRRI) と共同で直播栽培やAWD等を含む節水技術等の低炭素稲作技術等を活用し、GHG排出強度のフィールドテストを実施	
	 Alcom Carbon Markets	バイオ炭	- シンガポールに拠点を置くバイオ炭プラント製造会社で、フィリピン国内でバイオ炭クレジット創出事業も運営 - Green Carbon株式会社と、バイオ炭を活用したカーボンクレジットを創出し、フィリピンをはじめ東南アジア全土への展開を見据えたMOUを締結	
	 Sakahon	需要・収量予測ソリューション	- フィリピンに拠点を置き、農家やその他の食品生産者が、データ管理によって市場のニーズを3～6ヶ月先まで把握できる、アグリeコマース・プラットフォームを提供 - メーカーや機関バイヤーからのインプットにより、必要とされる品目とそのための原材料、必要な時期を把握可能	
	 Sustansiya	有機農業	- フィリピンに拠点を置き、養鶏場から回収される廃棄物から有機肥料を生産する一方、家禽の生育状況を追跡する精密農業技術を提供 - 有機肥料は当社が協力している養鶏場で生産、収集されているため、投入物の追跡が可能	

カンボジアにおけるケース事例（現地・外資系企業）

企業名	対象技術・ソリューション	事業概要	ソリューションイメージ
 Syngenta	スマート農業技術全般	- Syngenta社は、カンボジアにおける低地稲作の持続可能な集約化と多様化のための解決策を見出す研究プロジェクトに取り組んでいる - 同社はコミュニティや農民組合と協力し、生産性向上のための肥料の取り扱いについて農民を訓練している	
 Smart Agro	その他低炭素農業技術	2018年に設立されたSmartAgro社は、NGOのHEKSカンボジアとパートナーシップを結び、土壌管理を改善し、牧畜におけるメタン排出を削減するためのテストを実施 - プロジェクトの予算は13万7000ドルで、期間は2020年から2023年までの約3年間続いた	
 ChalateX	スマート灌漑システム	- ChalateX社はスマート灌漑システムを提供。農家は携帯電話を通じて土壌の水分温度や湿度レベルをモニターし、灌漑のスケジュールや手動制御を行うことが可能 - プノンペン、タケオ、カンダール州などの場所で積極的にパイロット・プロジェクトを実施	
 ATECBIO	バイオダイジェスター	- ATECBIO社はオーストラリア企業あり、家畜ふん尿からバイオガスを生産するバイオディジェスターを製造 2021年には、米国のインパクト投資家から資金調達し、カンボジアの7,500世帯にバイオ消化器・有機肥料を提供 - バイオディジェスターの費用を前払いできない農家は、月々の分割払いを可能にするスキームも提供	
 XAG	精密農業	XAG社はRed Sparrow Cambodiaを代理店として、サイアムリアップ州農業局と協力し、除草剤用XAGスプレードローンを導入	

ラオスにおけるケース事例（現地・外資系企業）

企業名	対象技術・ソリューション	事業概要	ソリューションイメージ
 Space Eye Laos	スマート農業技術全般	- Space Eye社は、作物の圃場間および圃場内の変動を観察、測定、対応する精密農業ソリューションを提供 - 資源を節約しながら投入資材の収益を最適化することを目的とした農場全体の管理のための意思決定支援システム（DSS）を提供	
 Water Ways Technologies	スマート灌漑システム	- Water Ways Technologies社は、スマート灌漑（自動PCドリップ灌漑システムなど）を提供 - 本ソリューションを導入するため、大規模農業プロジェクトに関与（例：250haのバナナ農園を運営するラオス・バナナ社向けに、自動PC点滴灌漑システムを設計）	
 AgCoTech	GHG排出削減料添加物	- AgCoTech社は、牛の生産性を高め、福祉を向上させるとともに、メタン排出量を最大40%削減する薬用ブロック技術を使用 2023年にラオスに最初の工場を建設し、年間300kの糖蜜ブロックを生産する方針 - 牛の健康増進とメタン排出削減のため、零細農家に排出抑制ブロックを無償で提供	
 Xuanye (Laos) Co., Ltd	バイオ肥料	- Xuanye社は有機肥料、土壌モニタリングの農業技術開発と技術移転に従事 - 中国の研究機関とともに、農業機械、生物有機肥料、土壌モニタリングなどのデモンストレーションを行い、研究開発協力を積極的に推進	
 HomeBiogas	バイオダイジェスター	- HomeBiogas社は、廃棄物やスクラップから再生可能なバイオガスを生成するソリューションを提供 - ラオスにおける独占販売代理店であるLaoBiogas社を通じて、製品の販売と設置のサポートを実施	

海外展開には、案件の熟度に基づいて下記活動の実施が必要

海外展開における必要実施事項

案件の 熟度	海外展開における必要実施事項		概要
	大項目	小項目	
	海外展開検討	社内意思決定	・ 社内にて、海外展開の意思決定を行う
		海外展開方策検討	・ 現地への展開における戦略を検討する(ターゲット、マーケティング戦略など)
		パートナーとの協議	・ 現地での展開におけるパートナーを探索し、連携する
	技術実証	実証実験計画作成	・ 現地において技術やソリューションの有効性を確認する実証実験の計画を策定する
		資金確保	・ 実証実験を実施する資金を確保する
		実証実験実施	・ 実証実験計画に基づき、実証実験を実施する
	事業立ち上げ	事業構想具体化	・ パートナー協議や実証実験結果を踏まえ、海外展開方策を具体化した事業方策を検討
		ビジネス/資金チーム作り	・ 事業方策を実現するパートナーの探索、連携 ・ 資金調達が必要な場合は調達先の確保
	事業運営	事業推進	・ 製品企画や製造、販売活動の実施
		経営管理	・ 事業推進を支える経営資源の整備・管理(ヒト・モノ・カネ・情報)